

This Page Is Inserted by IFW Operations
and is not a part of the Official Record

BEST AVAILABLE IMAGES

Defective images within this document are accurate representations of the original documents submitted by the applicant.

Defects in the images may include (but are not limited to):

- BLACK BORDERS
- TEXT CUT OFF AT TOP, BOTTOM OR SIDES
- FADED TEXT
- ILLEGIBLE TEXT
- SKEWED/SLANTED IMAGES
- COLORED PHOTOS
- BLACK OR VERY BLACK AND WHITE DARK PHOTOS
- GRAY SCALE DOCUMENTS

IMAGES ARE BEST AVAILABLE COPY.

**As rescanning documents *will not* correct images,
please do not report the images to the
Image Problem Mailbox.**

拒絶理由通知書

特許出願の番号	特願2000-221927
起案日	平成14年 6月27日
特許庁審査官	竹中 辰利 9197 5L00
特許出願人	河原 純一 様
適用条文	第29条柱書、第29条第2項

この出願は、次の理由によって拒絶をすべきものである。これについて意見があれば、この通知書の発送の日から60日以内に意見書を提出して下さい。

理 由

1. この出願の下記の請求項に記載されたものは、下記の点で特許法第29条第1項柱書に規定する要件を満たしていないから、特許を受けることができない。
2. この出願の下記の請求項に係る発明は、その出願前日本国内又は外国において頒布された下記の刊行物に記載された発明又は電気通信回線を通じて公衆に利用可能となった発明に基いて、その出願前にその発明の属する技術の分野における通常の知識を有する者が容易に発明をすることができたものであるから、特許法第29条第2項の規定により特許を受けることができない。

記 (引用文献等については引用文献等一覧参照)

【請求項1-3】

理由1

「墓石イメージをバーチャル墓地サーバに蓄積し、インターネット端末からインターネットを介して前記バーチャル墓地サーバにアクセスすることにより該インターネット端末に所望の墓石イメージを表示してバーチャルに墓参することを特徴とするバーチャル墓参方法」

は人が墓参を行う方法であり、人為的な取り決めに過ぎないから、特許法上の発明ではない。

【請求項1】

理由2

引例1

「墓石イメージをバーチャル墓地サーバに蓄積し、インターネット端末からインターネットを介して前記バーチャル墓地サーバにアクセスすることにより該インターネット端末に所望の墓石イメージを表示してバーチャルに墓参することを特

「徴とするバーチャル墓参方法」
は引例1に記載されている。

【請求項2、3、5、6】

理由2

引例1、2

「前記インターネット端末からインターネットを介してバーチャル墓地サーバにアクセスすることによりバーチャル墓地ホームページが表示され、該バーチャル墓地ホームページにおいて所望の墓石イメージを表示する墓参ページの表示を要求したときに入墓地料を課金する」
点は引例3に記載されている。

課金に関するその他の請求項も引例3から当業者であれば容易に想到しうる事項である。

【請求項4】

理由1

「実在の墓石に対応する墓石イメージをバーチャル墓地サーバに蓄積し、インターネット端末からインターネットを介して前記バーチャル墓地サーバにアクセスすることにより該インターネット端末に所望の墓石イメージを表示し、該墓石イメージに対して墓参の各種作法を選択的に実行することにより、実行された各種作法を墓参代行業者等が実在の墓石に対して代行実施し、代行実施された作法毎に課金することを特徴とするバーチャル墓参方法。」
は人が墓参を行う方法であり、人為的な取り決めに過ぎないから、特許法上の発明ではない。

【請求項7、14】

理由1

「前記各種作法が、墓掃除、焼香、御供え、読経および遺影のうちの少なくとも1つを含む」
点は単なる取り決めに過ぎない。

【請求項8】

理由2

引例1、2

「墓石イメージを蓄積するバーチャル墓地サーバと、
前記バーチャル墓地サーバにインターネットを介して接続されたインターネット端末と
を備えることを特徴とするバーチャル墓参システム。」
は引例1に記載されている。

【請求項9】

理由2

引例1-3

「墓石イメージを蓄積するバーチャル墓地サーバと、
このバーチャル墓地サーバに接続され事前に登録した顧客の顧客名および顧客ID、ならびに墓にまつられている故人の写真、ビデオまたは音声を記録する故人ファイルを含む顧客データベースと、
前記バーチャル墓地サーバに接続され墓参の各種作法毎に作法の内容、料金および作法アプレットを格納する作法データベースと、
前記バーチャル墓地サーバに接続され墓参毎の作法の履歴および課金結果を格納する履歴データベースと、
前記バーチャル墓地サーバにインターネットを介して接続されたインターネット端末と
を備えることを特徴とするバーチャル墓参システム」
は引例1-3から容易である。

すなわち、引例3には、アカウントデータベース、コンテンツデータベースが記載されている。これらは、顧客データベース、作法データベース、及び履歴データベースとすることは当業者であれば容易である。

【請求項10、11、15、16】

理由2

引例1-3

「事前に登録した顧客の顧客名および顧客ID、ならびに墓にまつられている故人の写真、ビデオまたは音声を記録する故人ファイルを含む顧客データベースと、
墓参の各種作法毎に作法の内容、料金および作法アプレットを格納する作法データベースと、
墓参毎の作法の履歴および課金結果を格納する履歴データベースと、
インターネット端末からインターネットを介してアクセスがあったときにバーチャル墓地ホームページを前記インターネット端末に送信するホームページ送信手段と、
前記インターネット端末から入墓地要求があったときに前記顧客データベースを検索して登録済みの顧客であるかどうかを確認する顧客確認手段と、
前記顧客確認手段で登録済みの顧客であると確認されたときに前記顧客データベースを検索して該当する墓石イメージおよび作法アイコンを含む墓参ページを前記インターネット端末に送信する墓参ページ送信手段と、
前記インターネット端末に表示された墓参ページにおいて作法アイコンがクリックされたときに前記作法データベースを検索して該当する作法内容選択ページを

前記インターネット端末に送信する作法内容選択ページ送信手段と、
 前記インターネット端末に表示された作法内容選択ページにおいて作法内容が選択されたときに墓参ページに選択された作法の内容を付加するように前記作法データベースを検索して該当する作法アプレットを前記インターネット端末に送信する作法アプレット送信手段と、
 前記墓参ページ送信手段による墓参ページの送信時、および前記作法アプレット送信手段による作法アプレットの送信時に前記作法データベースを参照して課金結果を含む履歴データを前記履歴データベースに記録する履歴データ記録手段と
 を含むことを特徴とするバーチャル墓地サーバ」
 は引例1-3から容易である。
 すなわち、インターネット上でバーチャル墓参をする点は引例1に記載されている。また、各種データベースについては引例3に記載されている。

【請求項12、13、17、18】

理由2

引例1-3

「前記履歴データベースを参照してインターネットに接続された決済機関と課金の決済を行う決済手段」
 は引例2、3に記載されている。

必要なら、特許庁ホームページ

<http://www.jpo.go.jp/indexj.htm>

「ビジネス方法の特許」について、
 「特許にならないビジネス関連発明の事例集」
 を参照されたい。

引用文献等一覧

1. 「“ 供養度” は本物と同じ！？ インターネット墓参りの世界」, ASAH I パソコン1999. 3. 1, 日本, 112-113頁
2. 特開平10-105615号公報
3. 特開平11-74882号公報

先行技術文献調査結果の記録

- ・調査した分野 IPC第6版 G06F 17/60
- ・先行技術文献

特開平11-112971

特開2000-189666

この先行技術文献調査結果の記録は、拒絶理由を構成するものではない。

この拒絶理由通知の内容に関するお問い合わせ、または面接のご希望がございましたら下記までご連絡下さい。

特許審査第四部電子商取引 竹中 辰利

電子メール： takenaka-tatsutoshi@jpo.go.jp

電話： 03(3501)0049

ファックス： 03(3580)6906